

## 三菱PAS(屋外用高圧交流気中負荷開閉器)の 点検と交換について

弊社が販売いたしました下記期間の一部仕様のPASにおきましては、波及事故に至る可能性があるため、点検または交換対策を実施しております。

つきましては、弊社製PASを設置されているご家庭設置者及び管理者の方におかれましては、製造年、形式をご確認の上、弊社宛ご連絡頂きますようお願いいたします。

また、製造年、形式が確認できない場合でも、弊社にて確認させていただきたく、お手数ですが弊社宛ご連絡いただきますようお願いいたします。

### 1.対象期間と内容

2003												2004												2005												2006											
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
①																																															
②												③												④												③											

  

2007												2008												2009											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
												⑤																							

#### (1)ハンドル軸部・指針軸部の発錆有無点検対象期間

対象期間	対象形式	点検内容と処置
① 2003年7月～ ～2006年10月	PAS-E□□□□3□	【ハンドル軸部・指針軸部】 現地にて発錆状況の点検を行い良否判定。 発錆が認められた開閉器は交換。

#### (2)水分浸入不具合品の交換対象期間

対象期間	対象形式	不具合内容と処置
② 2003年5月～ ～2004年1月	PAS-E□□□□3□	【ハンドル軸部・指針軸部パッキン】 積雪、融雪を繰り返す事により、シールパッキンが劣化し、 水分浸入に至る。 北海道・東北地域で対象期間の屋外設置品は交換。
③ 2004年8月～10月 および 2006年2月、3月	PAS-E□□□□30 PAS-E□□□□3A MPAS-E□□□□□□	【制御ケーブル部】 制御ケーブルが、経年劣化で細ることにより気密不良となり、 水分浸入に至る。 対象期間の開閉器は全数交換。
④ 2005年6月、7月	PAS-E□□□□3□ MPAS-E□□□□□□	【ハンドル軸部】 上ケースと内部機構の寸法外れにより気密不良となり、 水分浸入に至る。 対象期間の開閉器は全数交換。
⑤ 2008年7月～ ～2009年4月	PAS-E□□□□3□ MPAS-E□□□□□□	【本体合わせ部】 上下ケース合わせ部のパッキンが経年劣化により気密不良となり、 水分浸入に至る。 対象期間の開閉器は全数交換。

### 2.本件に関するお問合せ先

(1)本件に関しての詳細お問い合わせは、下記担当宛お願い致します。

担当部署	住所	連絡先	連絡時間
三菱電機株式会社 東北支社 配電制御課	〒980-0011 宮城県仙台市青葉区 上杉1-17-7仙台上杉ビル	TEL:022-216-4555 FAX:022-262-4276	電話受付は 平日9:00～17:00